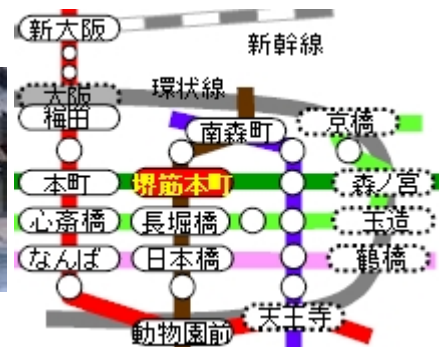


第3回失敗学会 大阪夏の大会

- 10:00 開会
 10:00-11:45 企業のコンプライアンスシステムの失敗と公益通報者(内部告発)保護法
 阪口徳雄
- 13:00-15:00 ミニシンポジウム: 阪神・淡路大震災を振り返って
 13:20-14:00 私の震災体験 山崎主知子
 13:20-14:00 阪神・淡路の震災救援活動 木村忠男
- 15:15-16:45 やわらか右脳 起業術・経営術
 ~「不」のつく日本語をもとめて~
 くらたまなぶ
- 17:00 閉会

2006年9月9日(土)、大阪市立中央区民センター



やわらか右脳 起業術・経営術 ――くらたまなぶ(本名・倉田学)

1979年リクルート入社の、くらたまなぶさん。1980年創刊の「とらばーゆ」を皮切りに「FROM Eー」、「じゃらん」など、14のメディアを創刊、起業。

『創刊男』の異名を持つ同氏は、1978年はリクルートでアルバイトをしていた。ニートと呼ばれ、定職につかず、後ろ指を指される者たちに、希望と方向を教えてくれる発想術について聞く。

現在、(株)あそぶとまなぶ代表取締役。

著書：MBAコースでは教えない「創刊男」の仕事術(日本経済新聞社)
カラダ発想術(日本経済新聞社)



企業のコンプライアンスシステムの失敗と公益通報者(内部告発)保護法 ――阪口徳雄



株主の立場から企業の監視活動を続けている市民団体『株主オンブズマン』で10年間、事務局長を務め、現在『談合防止センター(仮)』の設立に向けて活躍中。

阪口さんの活動で、今注目を浴びているのが公益通報支援センターだ。今年4月1日から公益通報者保護法の施行に対応し、公益通報のあり方について講演等を通じて、啓蒙、宣伝活動を行っている。また、企業、団体、行政やマスコミの内部・外部受付機関の機能について、情報提供と相談を受け、調査、検証をしている。

リンク：[株主オンブズマン](http://www1.newweb.ne.jp/wa/kabuombu/index.html)[<http://www1.newweb.ne.jp/wa/kabuombu/index.html>]
[談合防止センター準備会の設立へ\(談合1\)](http://blogs.yahoo.co.jp/abc5def6/19556859.html)
[<http://blogs.yahoo.co.jp/abc5def6/19556859.html>]
[談合防止の【転機を逃したくない】\(談合14\)](http://blogs.yahoo.co.jp/abc5def6/25938212.html)
[<http://blogs.yahoo.co.jp/abc5def6/25938212.html>]
[公益通報支援センター](http://www006.upp.so-net.ne.jp/pisa/)[<http://www006.upp.so-net.ne.jp/pisa/>]

ミニシンポジウム 『阪神・淡路大震災を振り返って』

1995年1月17日(火)、午前5時46分、マグニチュード 7.3の地震が発生。最大震度は神戸市須磨区などで7を記録し、死者 6,433人、他行方不明者3人、負傷者 43,792人にも上ったこの災害は、後に阪神・淡路大震災と名づけられた。

昨年の10周年では、様々なイベントや出版があり、思いを新たにしたもの、その後、大事もなく1年が過ぎ、我らの記憶も風化してきている。本ミニシンポジウムでは、災害当時、神戸市西消防団長、神戸市消防協会長として救援活動等に取り組んだ木村忠男さん、さらに現在、阪神・淡路大震災記念『人と防災未来センター』にて、ボランティアとして自らの体験を語り継ぐ山崎主知子さんの話を聞く。



木村忠男



山崎主知子

特定非営利活動法人失敗学会
東京都文京区本郷7-2-5、仁誠堂ビル302
(03) 5689-3035、email: admin@shippai.org